

月刊

クローズアップ

しもすわ

中山道と甲州街道が出会う 大社といで湯の宿場まち

2026

1

No.270

2025.12.19発行

防災に関する必要な情報を自ら入手しましょう！



スマートフォン用アプリ **しもすわインフォ**

インストールしていただく**アプリの名称は「ライフビジョン(Lifevision)」**です。

このアプリをインストールすることで下諏訪町の防災情報や生活に役立つ行政情報を入手できます。

インストールはこちら

iPhone用



Android用



★防災行政無線放送の直近の内容を確認できるテレホン案内

☎0120-27-2311

★火災などのお問い合わせ（通話料は発信者の負担となります。）

☎0570-052-119

CONTENTS (内容)

年頭あいさつ	2
令和7年しもすわ未来議会開催	3
年末年始業務案内 ほか	6
「町民税・県民税申告書」「確定申告書」は 電子申告、郵送でも提出できます	7
“住民税” 令和8年度から適用される主な改正事項	8
中学生の「税に関する作文・標語」 入選作品を紹介しす ほか	9
生涯学習	10
インフォメーション（お知らせ）	16
見に行こう！下諏訪町の文化財 ほか	20

防災メモ

冬は空気が乾燥しています。暖房器具の使用や火の取り扱いに十分注意し、火災を防ぎましょう。

ひいろがま ますざわみちお
表紙：緋色窯 増澤道夫さん作

年頭あいさつ

下諏訪町長

宮

坂

徹

新年あけましておめでとう
ございます。

町民の皆様には、清々しく
二〇二六年の初春をお迎えの
ことと心からお慶びを申し上
げます。

昨年を振り返りますと、大
きなスポーツイベントが開催
された年でした。

五月には町内企業の女子ソ
フトボールチーム「大和電機
ブルーレイカーズ」が所属す
る日本女子ソフトボールリー
グの第二節が、下諏訪スタジ
アムで開催され、多くの皆さ
んにレベルの高い白熱した試
合で元氣と感動を与えてくれ
ました。

六月には、第一六回全日本

マスターズレガッタが下
諏訪ローイングパークで
開催され、四五九クルー、
一、〇〇〇人を超える選手の
皆さんが長年の経験や技術
を競い、楽しめました。

そして九月には、町とホ
ームタウンパートナーシッ
プを結んでいるバレエボー
ルチーム「VC長野トライ
デンツ」のトレーニングマ
ッチが下諏訪体育館で開催
され、地元はじめ全国各地
からファンの皆さんが詰め
かける中、熱戦が繰り広げ
られました。

「勇氣と元氣と感動を与
えてくれるスポーツの力」
を改めて思った一年でした。
東京オリンピックのレガシー

継承にイタリヤを訪問しま
したが、ボートに観光に経
済にと良い国際交流ができ
るよう取り組んで参ります。
また、スポーツに限らず、
町民の皆様が健康で長寿な
「健康なまちづくり」の取
り組みを進めて参ります。

結びに、全ての町民の皆
様が多幸でありますよう
ご祈念申し上げ、年頭のご
挨拶いたします。



より良いまちにするために

令和7年しもすわ未来議会 開催



未来を担う若者 から町政へ提言

10月27日(月)、「令和7年しもすわ未来議会」が開催されました。

「しもすわ未来議会」は、未来を担う中学生・高校生が、若者の視点から地域社会や将来のまちづくりについて主体的に考え、積極的に意見や提案を発信し、社会参加や参画協働の意識を高めることを目的に、平成21年度に始まり、延べ百人を超える代表議員が質問席に立ちました。

未来議会では、各校から選出された生徒が議員となり、通常の町議会と同様に議場に集まり、町に対し一般質問を行っています。

今までに「しもすわ未来議会」から提案され事業化されたものとして、「オーストラリアへの中高生海外派遣」「しもすわガーデンプロジェクト」「こども未来バスの設置」「顔ハメパネルの設置」などがあります。

議員生徒以外の生徒たちが傍聴席で傍聴し、別室では中継を通して真剣に議会の様子を見守る中、しもすわ未来議会を開催しました。

当日、8人の議員の皆さんは緊張した面持ちで議席に座り、午後1時30分に本会議が開会しました。

町からは宮坂町長をはじめとする理事者や全課長が出席し、中山透町議会議長の進行により進められました。

開会にあたり宮坂町長から、「これからの下諏訪町が安心して快適に暮らすことのできる、賑わいのある町であり続けるために原動力となるのは、まさに次代を担う皆さん方であります。」

議員の皆さんはもちろん、傍聴されている生徒の皆さんも、この未来議会を通じて町について見直し、皆さん自身の視点で、町の未来を考えるきっかけにしてほしいと思います。」とあいさつがありました。



議員の皆さんは順番に質問席に着き、持ち時間10分間という限られた時間の中、自分たちが町で暮らす中で感じていることなどをもとに、町がより良くなるよう質問や意見、提案を行いました。

一般質問終了後に、議員を代表して中尾颯議員から、「本日はお忙しい中、しもすわ未来議会を開会して、私達の提案を真剣に聞いていただきありがとうございます。どの提案も、下諏訪の魅力をもっと多くの人に知ってほしいという思いから生まれたものだと思います。これからを担う若い世代の視点で下諏訪町を見て出された提案は、今後の町の活性化にもつながるはずです。ぜひ前向きにお考えいただければ幸いです。」とあいさつがあり、本会議が閉会しました。



▲中尾 颯議員

次のページに各議員の質問の要旨を掲載しています。

「あざみ号
武居線の増便について」



議席1 はやし さんしろう
林 陽史郎 議員
(下諏訪向陽高校)

◆林議員 あざみ号・武居線の増便についての質問と提案をします。あざみ号の朝の便が3便から5便に増便するという新聞記事を読みました。具体的に何時の便を予定しているのでしょうか。

◎町長 下諏訪駅発の朝のバスは、現在7時35分・7時52分・8時15分の3便ですが、改正案では7時5分・7時25分・7時45分・8時5分・8時25分の5便となり、約20分間隔での運行を予定しております。

◆林議員 土日の午後からの部活動参加のために昼間の便を希望いたします。さらに、夏休みなどの長期休暇中に期間限定で良いので、昼間の便があるとありがたいのですが、いかがでしょうか。

◎町長 今回のダイヤ改正案では、土日祝日の昼便を増やし、部活動や模試の前後にあざみ号を利用できるようにする予定です。夏休み期間の便は、イオン新店舗の開店に合わせて検討する予定となっております。

「鹿による
観光開発に関して」



議席2 まるやま せいげん
丸山 晴玄 議員
(下諏訪中学校)

◆丸山議員 夢を持てる街づくりの観点から、下諏訪町のジビエ普及について伺います。捕獲量の安定には狩猟者支援が必要と聞きますが、町の取り組み状況を教えてください。

◎町長 町では、駆除した鹿を食用ジビエとして利用してもらえよう支援しております。猟友会には1頭あたり7千円、加工施設へ搬入した場合はさらに2千円を支給しています。狩猟者の高齢化が進む中、若者の関心拡大を期待し、引き続き支援していきます。

◆丸山議員 提案ですが、ジビエ肉を活用した給食提供や年間捕獲目標の設定などを行い、安定した需要供給ができる町として発信してはどうでしょうか。

◎町長 現段階では、ジビエ肉は衛生面や捕獲量の少なさなどに課題があり、安定供給は難しい状況です。今後、そのような環境が整えばイベントや給食での提供の可能性も含め、町で検討していきたいと考えております。

「自習スペースの
設置について」



議席3 いとう かずき
伊藤 和希 議員
(下諏訪向陽高校)

◆伊藤議員 下諏訪駅舎2階の活用状況について教えてください。高校生・中学生が利用できる自習スペースの設置は可能でしょうか。

◎町長 下諏訪駅舎をたくさんの方にご利用いただくため、駐車場やアクセス道路なども含め、町の将来像を見据えて検討を進めております。

◆伊藤議員 町内の空き家活用について、どのようなお考えがありますか。また、そのような空き家を自習スペースとして活用することは可能でしょうか。

◎町長 町では空き家活用を進めており、活用できる空き家があれば、自習スペースとして使うことも可能ですが、私有地を町が買い取るのは難しい状況です。現在は民間が中心となって、中高生の居場所づくりを進めていますので、活用の希望があれば町に相談していただき、一緒に考えていきたいと思っております。

「町の空き家活用施策の
活性化について」



議席4 なかお そう
中尾 颯 議員
(下諏訪中学校)

◆中尾議員 県外から移住したいと考える町にするため、空き家活用について行政がより積極的に関わってよいのではないかと考えますが、町の取り組み状況を教えてください。

◎町長 下諏訪町では、地域おこし協力隊が空き家や移住の相談に対応しています。また、不動産業者や移住ポータルサイトと連携し、空き家情報の発信や再生支援、首都圏でのPR活動などに取り組んでいます。

◆中尾議員 空き家を活用して、旅行者や町民が楽しめる場所をつくってはどうか。

◎町長 実際に町では、歴史的建物である旧矢崎商店を取得し、改修や利活用の計画を進めています。将来的には「ミイラセンター」の移転も視野に、移住支援や地域交流の拠点化を目指しています。

◎町長 循環バスは、通勤・通学・買い物等の生活者向けの運行が基本のため、部活動送迎への活用は考えておりません。一方で、送迎の問題は協議会でも課題としており、将来的な拠点校で移動手段を検討する必要があります。

「町のクラブと中学校の
部活動の合併について」



議席5 はなわ こうが
花輪 浩雅 議員
(下諏訪向陽高校)

◆花輪議員 部活動の地域移行で練習機会の減少や指導者不足、費用・送迎の課題から参加しない子が増えると感じます。町では社会体育化をどのように進めているか教えてください。

◎町長 中学校部活動の地域展開は、少子化や教員の負担軽減を目的に進められています。下諏訪町では準備会や協議会を設置し、株式会社松本山雅の協力のもと、対象部活動を3つに絞って地域展開の検証を進めています。

◆花輪議員 部活動参加者向けに、放課後の町内循環バスを運行すれば送迎問題が緩和すると考えますがいかがでしょうか。

◎町長 循環バスは、通勤・通学・買い物等の生活者向けの運行が基本のため、部活動送迎への活用は考えておりません。一方で、送迎の問題は協議会でも課題としており、将来的な拠点校で移動手段を検討する必要があります。

「下諏訪町の
歩行者用道路について」



議長6 高林 美帆 議員
(下諏訪中学校)

「下諏訪町内の公共施設を
活性化してほしい」



議長7 中村 万里 議員
(下諏訪社中学校)

「若者が集える
施設について」



議長8 中村 秋一 議員
(下諏訪社中学校)

◆高林議員

高齢化や観光客の増加を踏まえ、安心して歩ける歩道が少なく感じます。歩道整備についての町の取り組み状況を教えてください。

◎町長

歩道整備は通学路点検やパトロール、区の要望をもとに危険箇所から順次実施しています。町では歩きやすいまちづくりを目指しており、田中線や古川通り線では樹木伐採と歩道改修を行いました。幅が狭い路線ではグリーンベルト等で歩行者の安全の確保を図っています。

◆高林議員

祭りの際に交通規制を行い、安全に歩ける環境を整えることで、町の魅力を広く発信し、来訪者を増やしたいと思いますがいかがでしょうか。

◎町長

イベントの交通規制は主催者が警察や道路管理者の許可を得て行います。安全確保や周知には費用と労力がかかるため、地域への影響や効果を考慮して検討する必要があります。

◆中村議員

中学生を対象としたアンケートで、いずみ湖周辺施設の認知度が低いと分かりました。いずみ湖の利用活性化について町の考えをお聞かせください。

◎町長

いずみ湖公園は老朽化・利用者減少が進んでおります。町ではアンケートや民間事業者のご意見を参考に、費用対効果を意識した利活用の検討を進めています。

◆中村議員

町には、図書館などの勉強できるスペースが少ないと感じています。そのような場所を増やしてほしいと考えています。いかがでしょうか。

◎町長

図書館では通常56席、長期休暇時は最大72席で学習可能で、満席時は総合文化センターを利用していただく対応を取っております。今後はイオンスタイル諏訪なども活用し、気軽に勉強できる環境を整えていきたいと考えております。

◆中村議員

イオン開業後の若者が集える施設について町の考えを教えてください。

◎町長

来春春オープン予定のイオンスタイル諏訪内の施設は、子どもから高齢者まで安心して過ごせる多世代交流の拠点を基本コンセプトとしているため、若者向けのすべての機能を1つに集約することは難しいと考えます。若者向けの機能については、町全体で居場所づくりや団体支援を進めたいと考えております。

◆中村議員

下諏訪町には服屋が少ないため、イオン内にユニクロやGUなど若者向けブランドや地元デザイナーのセレクトショップを設けてはどうでしょうか。

◎町長

イオン内の店舗は町では決められず、イオンの判断によることとなります。下諏訪町には服屋に限らず個性的なお店も多くありますので、町歩きを通じて新たなお店を発見し、町をもっと好きになつていただければと思います。

想いをぶつける生徒たち

代表議員の生徒8名は、傍聴席から見守る生徒たちの前で、緊張感の漂う中、堂々と発言しました。自分たちの暮らしの中で感じたことをもとに、より良い下諏訪町にするための提案を一人ひとりの言葉で力強く伝え、その真剣な姿勢に、会場全体が引き込まれるような雰囲気となりました。


皆さんの思いに触れ、
下諏訪の未来に希望を感じた

皆さんがそれぞれの視点から町のことを多角的に捉え、ご質問をくださったことで、多くの気づきや知見を得ることができました。下諏訪町を「暮らしやすく魅力的なまちにするにはどうすればよいか」という思いを持って臨んでくださった姿勢に、心強さと頼もしさを感じております。皆さんの真剣な眼差しや柔軟な発想に触れ、改めて若い世代の視点の大切さを感じております。本日はいただいたご提案をしっかりと受け止め、今後のまちづくりに活かしてまいります。進学や就職で町を離れる方もいらっしゃると思いますが、「住み続けたい」「また帰りたい」と思える下諏訪町を目指し、より魅力あるまちづくりを進めてまいります。 町長の講評より



年末年始業務案内

の日はお休みです

施設名称等	12月					1月			
	27日 (土)	28日 (日)	29日 (月)	30日 (火)	31日 (水)	1日 (木)	2日 (金)	3日 (土)	4日 (日)
下諏訪町役場 ☎27-1111									
下諏訪総合文化センター ☎28-0018 公民館／勤労青少年ホーム ☎28-0002	※17時 閉館								
図書館 ☎27-5555		※17時 閉館							※17時 閉館
体育館 ☎27-1455	※17時 閉館								
健康ステーション・フィールド ☎75-5546									
ゆたん歩° ☎26-2626			※15時 閉館		※15時閉館				
子育てふれあいセンターぽけっと ☎27-5244									
老人福祉センター ☎28-2253									
社会福祉協議会（地域包括支援センター） ☎26-3377				※緊急の場合は対応します					
諏訪湖博物館・赤彦記念館 ☎27-1627									
博物館分館									
おんばしら館 よいさ ☎26-0413									
しもすわ今昔館 おいでや ☎27-0001									
ミーミーセンタースメバ ☎78-9110									
諏訪湖周クリーンセンター ☎78-1090									
下諏訪町清掃センター ☎27-1111									
資源物収集拠点3カ所（駅東・星が丘・図書館横）									
生ごみリサイクルセンター									
湖北火葬場【湖風苑】 ☎22-2014									
移動販売車 やしマルシェ 									

町循環バス

あざみ号



令和8年1月1日(木)～3日(土)は特別運行です。

◆萩倉・星が丘線、高木・高浜線の秋宮周辺は一部迂回運行。

◆武居線は、全便運休。

※詳しくはバス停の掲示物をご確認ください。

四ツ角駐車場・友之町駐車場

12月31日、1月1日～4日は特別営業となります。



お知らせ

町内会の再編について

令和8年1月1日より、以下のとおり町内会の再編が行われますので、お知らせします。

第2区	変更前	変更後（令和8年1月1日～）
	立町1部	立町
	立町2部	

※郵便番号の変更はありません。（〒393-0015）

■問い合わせ 下諏訪町 総務課 庶務法規係 ☎27-1111（内線251）



お知らせ

「町民税・県民税申告書」「確定申告書」は 電子申告、郵送でも提出できます

下諏訪町税務課では、以下の日程で申告相談を行います。混雑緩和のため、電子申告、郵送での提出にご協力ください。

町民税・県民税申告：1月26日(月)から受付

所得税の還付申告：2月12日(木)から、確定申告：2月16日(月)から受付

申告期限：

3月16日(月)

ご自宅で町民税・県民税申告書を作成される方へ

- 昨年町民税・県民税申告をされた方、特に申告をお願いしたい方、申告書の送付希望の旨ご連絡いただいた方には1月20日過ぎに申告書をお送りします。
- 所得税の確定申告をされる方は町民税・県民税の申告書は不要です。
- ご自宅で申告書にご記入いただき、**3月16日(月)までに町役場2階 税務課町民税係へお持ちいただくか、郵送によりご提出ください**(郵送料は自己負担となります)。

ご自宅で確定申告書を作成される方へ

- パソコン・スマートフォン等で作成する方**
国税庁のホームページ「確定申告書作成コーナー」で申告書を作成できます。提出方法は2種類です。
 - ①申告書をプリントアウトして諏訪税務署へ郵送または持参する
 - ②申告書をe-TAX(イータックス)で送信する
・マイナンバーカード、ICカードリーダライタまたはマイナポータルアプリを入れたスマートフォンを使って送信
・ID、パスワードを使って送信(既に「ID・パスワード方式」の届出をされている方のみ。新規発行は停止しています。)
- 手書きで確定申告書を作成する方**
確定申告書・手引き等を、1月下旬(税務署より用紙が届き次第)から役場2階の確定申告書コーナーにご用意します。作成した申告書は諏訪税務署へ郵送または持参してください。

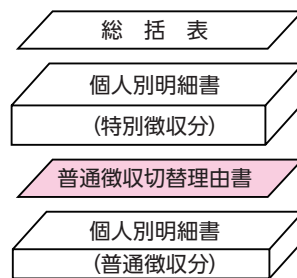
事業所のみなさまへのお願い

●給与支払報告書の提出について

前年中に給与の支払いをした下諏訪町在住の全ての受給者(アルバイト、専従者等を含む)の方について、給与支払報告書の提出をお願いします。

- ・提出期限 **令和8年2月2日(月) 厳守**
- ・提出書類 ①総括表
②給与支払報告書(個人別明細書)※副本の提出は不要です(A5)
③普通徴収切替理由書(普通徴収とする方がいる場合のみ)
- ・提出先 町役場2階 税務課町民税係

この順番でまとめて提出ください。



●原則として特別徴収となりますが、以下の理由に該当する場合は、当面、例外として普通徴収とすることができます。

給与支払報告書提出時に「普通徴収切替理由書」を提出していただくとともに、給与支払報告書(個人別明細書)の「摘要欄」に該当理由の符号(普A～普F下図参照)を記入してください。

符号	普通徴収切替理由
普A	総受給者数が2人以下(受給者総人員から、下記「普B」～「普F」に該当する受給者(他市町村分を含む)を差し引いた人数)
普B	他の事業所で特別徴収(例：乙欄適用者)
普C	給与が少なく税額が引けない(例：住民税非課税の場合など)
普D	給与の支払が不定期(例：給与の支払が毎月でない)
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで)及び休職者

○符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限りします。

○普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。

※eLTAXで給与支払報告書を提出する場合は「普通徴収」欄にチェックを入力した上で、該当する符号(普Aなど)を「摘要欄」に入力してください。「普通徴収切替理由書」の提出は不要です。

“住民税”令和8年度から適用される主な改正事項

物価上昇局面における税負担の調整及び就業調整対策の観点から、給与所得控除の見直し、各種扶養控除等に係る所得要件額の引き上げ、特定親族特別控除の創設が行われました。

1. 給与所得控除の見直し

「給与所得控除」について、55万円の最低保障額が65万円に引き上げられます。給与収入金額が190万円以下の方が対象となります。

給与収入額	給与所得控除額	
	令和7年度まで	令和8年度以降
162万5,000円以下	55万円	65万円
162万5,000円超 180万円以下	給与の収入金額×40%－10万円	
180万円超 190万円以下	給与の収入金額×30%＋8万円	

※家内労働者の特例についても、必要経費に算入する金額の最低保障額が65万円に引き上げられます。

2. 扶養控除等に係る所得要件額の引き上げ

各種控除等の適用を受ける場合の所得要件額が10万円引き上げられます。

扶養親族等の区分	所得要件 ^(注) （収入が給与のみの場合の収入金額）	
	令和7年度まで	令和8年度以降
扶養親族、同一生計配偶者、ひとり親の生計を一にする子	48万円以下 (103万円以下)	58万円以下 (123万円以下)
配偶者特別控除の対象となる配偶者	48万円超 133万円以下 (103万円超 201万5,999円以下)	58万円超 133万円以下 (123万円超 201万5,999円以下)
勤労学生	75万円以下 (130万円以下)	85万円以下 (150万円以下)

(注) 合計所得金額（ひとり親の生計を一にする子については総所得金額等の合計額）の要件をいいます。

3. 特定親族特別控除の創設

19歳以上23歳未満の特定扶養親族を対象にした措置で、合計所得金額が58万円を超えても、同所得金額が123万円以下であれば一定の控除が受けられます。

特定親族の合計所得金額（収入が給与のみの場合の収入金額）	特定親族特別控除額
58万円超 95万円以下 (123万円超 160万円以下)	45万円
95万円超 100万円以下 (160万円超 165万円以下)	41万円
100万円超 105万円以下 (165万円超 170万円以下)	31万円
105万円超 110万円以下 (170万円超 175万円以下)	21万円
110万円超 115万円以下 (175万円超 180万円以下)	11万円
115万円超 120万円以下 (180万円超 185万円以下)	6万円
120万円超 123万円以下 (185万円超 188万円以下)	3万円

中学生の 『税に関する作文・標語』 入選作品を紹介します

令和7年度の入選作品が決定し、11月18日に
町役場にて表彰式が行われました。

各賞に入選された皆さんの作品を紹介します。

【入賞作品】(応募数:作文95点 標語100点)



『作文の部』

国税庁長官賞	社中3年	池田 来未	『医療を支える税金』
長野県南信県税事務所 諏訪事務所長賞	下中3年	野田 愛来	『災害と日本と税金』
諏訪地区税務協議会長賞	社中3年	上条 陽大	『税金は正しく使われているのか』
諏訪納税貯蓄組合連合 会長賞	下中3年	宮坂 拓実	『税金の使い方について』
下諏訪町長賞	下中3年	西澤 叶翔	『税金のありがたさ』
	下中3年	小口 晴太	『自分の周りの税』
	下中3年	林 蓮大	『税金で成り立っている自分の身近なモノとは?』
	社中3年	丸茂 優里	『税金に対して』
	社中3年	小林 稟佳	『税金がつかないでくれたもの』
	社中3年	中村 秋一	『税について』

『標語の部』

諏訪税務署長賞	社中3年	青木 楽奈	『税金を 正しく納めて 良い未来』
諏訪間税会長賞	社中3年	上条 陽大	『税金は 国を支える 大黒柱』
下諏訪町長賞	下中1年	宇佐美 穂々	『税で作ろう 明るい町と みんなの笑顔』
	下中2年	武井 新太	『税を納めると 国のためにもなるけれど いつか必ず自分のために』
	下中2年	小坂 菜緒	『納税で 支えようこの町 つくろう明るい未来』
	社中3年	中村 万里	『みんなで納め みんなで支える みんなの社会』
	社中3年	小林 夢宏	『税金は 社会保障の 命綱』
	社中3年	田中 里桜	『自分達の未来のため これからの社会のために 納めよう税金』

諏訪税務署からのお知らせ

●税務署での相談をご検討の方へ

令和8年1月5日(月)から2月13日(金)までは、税務署内に確定申告会場はありません。

申告相談を希望される方は、令和8年2月16日(月)から3月16日(月)までの確定申告期間中に確定申告会場へお越しください。

★確定申告会場への入場には、国税庁LINE公式アカウントを通じたオンライン事前予約又は確定申告会場で配付している入場整理券が必要です。

★2月13日(金)以前に所得税・個人消費税・贈与税の申告相談を希望される場合は、事前に相談日時等を電話予約いただく必要があります。連絡なくお越しいただいた場合は対応できかねます。

※一部、国税庁LINE公式アカウントを通じたオンライン事前予約も受付ています。

●書面で申告書等を提出する方へ

★令和7年1月以降、確定申告書等の控えに収受日付印の押なつを行わないこととしました。申告書等の提出年月日は、必要に応じて、ご自身で記録・管理をお願いします。

※e-Taxを利用すると、申告書等データの送信後にメッセージボックスから送信日や申告内容を確認することができます。

★確定申告会場では、ご自宅で作成された申告書の検算(金額の確認など)や書面による申告書の作成はしていませんので、e-Tax又は郵送等での提出をお願いします。

生涯学習

No.620

かおり高い 文化のまち

学校教育 今昔^{いまむかし}



教育長職務代理者 木村 一恵^{きむら かずえ}

教育長職務代理という重責を引き継いだばかりの令和7年8月、長野県教育委員会主催の新任教育委員研修会に参加しました。研修の中で、「昔の教育と今の教育の違い」という課題があり、自分自身の小学校時代を思い出してみることになり、50年近く前の断片的な記憶をたどりました。

算数が苦手で体育が嫌いだった私、給食が嫌いで宿題が嫌いで、先生は厳しくて、学校なんて大嫌いで行きたくなかった私、でもなぜか毎日学校に通っ

ていた不可解な私……。それでもなんだか楽しかったのは、怖いと思っていた先生が多くの行事を企画し、毎日子どもたちに寄り添っていた姿が心に残っているから。その先生は憧れの人でもあり、私が作業療法士を目指すきっかけでした。先生のように人に寄り添う仕事に就いた今、人生の源流は大嫌いだった小学校にあったのだと感じています。

小学校卒業から25年ほど経ち、今度は親として我が子の授業を参観しました。そこでは、とてもやさしく丁寧に教えてくれる先生がいて、子どもたちもみんな笑顔で仲良く楽しげで、とても明るい授業風景を目の当

たりにしました。こんな風に教えてもらっていたら私も算数得意になっていたかも、学校大好きになっていたかも、なんて考えていました。

さらに25年後、今は教育委員として授業を見させてもらっています。北小と社中を参観していますが、どちらもとても穏やかな雰囲気で、一人一人が大切にされている感じが伝わってきて、下諏訪って平和だなあと実感しています。

さて、そうはいつても、学校現場は、変化と改革という大きな波に飲み込まれています。少子化による児童・生徒数の激減、家庭数の減少や核家族化を背景とする地域支援力の弱体化、全国的な不登校児の増加、教職員の働き方改革、部活動地域展開など、聞こえてくる課題は山積みです。

大変な時代ですが、実際に学校へ行ってみると、学校ごとにビジョンをもち工夫し、新たな取り組みにチャレンジされています。奮闘される先生方も頼もしく、これからの学校がどうなるのか楽しみになってくるのです。また、ノース下諏訪、なぎがまコミュニティスクールなどの支援団体が、様々な取り組みで子どもたちを支え、経験をより広げ深めてくれていることも、心強くありがたく感じています。これからの学校がどんな変化を遂げようとも、大切な子どもたちの現在を守り、将来を照らす存在であるよう、見守っていきたいと思えます。

発行 下諏訪町教育委員会
編集 生涯学習編集委員会

〒393-8501
長野県諏訪郡下諏訪町4611-40
(下諏訪総合文化センター内)
☎ 0266-27-1111(内線718)
FAX 0266-28-0131
メール syougai@town.shimosuwa.lg.jp

手を繋ぐ^{つな}

下諏訪町PTA連合会長

榎原 さかきばら

利狼 としろう



新年明けましておめでとうございませう。

令和7年度、会長職を預かることになり、知り、学び、共有し、手を繋いでいくことを目標としてまいりました。PTAの意義、学校の働き方改革、町全体で子どもたちを育てていくための連携、役員の負担軽減と持続可能なPTA活動、熱意をもってひとつひとつの課題をクリアしていきたいと意気込んでいた年度当初を思い出します。この場をおかりして二つ、心に残っているお話を紹介します。

「幸せの分母」

県PTA会長のお話より

家族を除けば親と先生が一番近い子育てのパートナーです。先生たちの辛い部分、それを分母とするならば、幸せや、やりがいや分母と考えます。日頃言えない先生への感謝の気持ちを伝えたら、幸せの分母は増やせるのではないのでしょうか。我々親は、子どものことになると少し力が入ります。先生方の辛い部分をどうにかすることもなかなかできません。しかし、普段言えないありがとうを伝えること、これはきっとできるはずですよ。

「対話を大切にしたい」

校長先生のお話より

今年度は先生方とお会いする機会が増えました。あるとき、

教頭先生とじっくりお話する中で、それまで「知らない人」

だと思っていた先生が、一気に「知っている人」になったように感じました。その瞬間、「対話を大切にしたい」という校長

先生の言葉を思い出し、これを引きかけに四校を懇談して回りました。どの先生も私の知らないこと、考え、想い、人生の一部まで真摯に語ってくださいました。対話は表面的な関係を生きた関係に変えます。生きた関係には安心感と心地良さがあります。対話の大切さというものを、身をもって知りました。

二つ紹介しましたが、これは親と先生に限った話ではありません。子どもたちは、親はもちろんですが、学校の先生方、学校教育をさらに豊かにするコミュニティスクールや地域の方々のご助力、そして教育政策を考え展開する行政、様々な人、団体の協力の中で育つてい

ます。PTAで言えば各地区、各校、諏訪郡、南信地区、県もそうです。人や団体はそれぞれ違うのですから、必ずしも意見が一致するとは限りません。しかしこの協力関係の真ん中で育っている「子どもたちのため」という目的は等しく同じなのだと思います。

まだまだ新しい発見、新しい学び、共有できる想い、繋げる手はたくさんあると思います。一人より二人、二人より三人です。連合会として繋いできた人たちの想いを大切に、地域で子どもを育てるひとつの団体として今後とも手を繋いでいければよいと思います。皆様、今後とも子どもたちをよろしくお願ひします。新年も前向きに。さあやろう！

まだまだ新しい発見、新しい学び、共有できる想い、繋げる手はたくさんあると思います。一人より二人、二人より三人です。連合会として繋いできた人たちの想いを大切に、地域で子どもを育てるひとつの団体として今後とも手を繋いでいければよいと思います。皆様、今後とも子どもたちをよろしくお願ひします。新年も前向きに。さあやろう！



「下諏訪の魅力」

水口 順子（矢木東）
みずぐち じゅんこ



結婚を機にこの町を出て5年後には4人家族となりました。夫が西伊豆でお寿司屋をしていましたが、下諏訪でお店が空いたという話がありましたので、実家のあるこの地に戻ってきました。下諏訪の住人となり、今年で43年目になります。子育ても一段落し心に余裕が出てきたからか、他の町に出てみて改めて下諏訪について思うようになりました。お店に来るお客様に町のことを尋ねられたり話をしたりしているうちに、この町のことをもっと知りたいと思うようになりまして。ちょうどその時期に下諏訪で観光ガイドを募集し

ており、友人と応募したことがきっかけで、私は約7年前から観光ガイドをしています。町のことを知れば知るほど、ますます興味が湧いてきました。

下諏訪の御柱の木落しの映像はよく知られていますが、山に囲まれたこの小さな町を訪れると、足を止める人々と出会うことが多くあります。説明のつかない理由で、この町に惹かれ自然と足を向ける方が多いのだと感じました。

町を歩くと、江戸時代の俳人・小林一茶の句があらちちらに建てられていることに気づきます。一茶は、江戸への往き帰りに幾度となくこの町に立ち寄り、俳句を遺しています。その俳句は句碑として、町観光協会が町内に19基建立しています。一茶がこの地を歩き、また神事を見て、その一瞬一瞬を掴んだ句は、胸を打つものがあります。

一番二乙鳥のくゝるちのわかな

（夏越の祓で立てられた茅の輪を、つばめが誰よりも早く、くぐり抜けていった時の光景を詠んだ句です。季節の行事と自然の動きが重なり、初夏の清々しい情景が感じられます。）



浮島神社

花の月のとちんぶんかんぷんのうき世哉

（花だ月だと優雅に楽しむ人がいる一方で、生きるために必死な身にはそんな余裕はなく、その感覚がとても理解できない。ゆとりある層と暮らしに追われる庶民との価値観の違いを、少し皮肉を込めて詠んでいます。）



水月公園

國中ハ残らず諏訪の尾花かな

（諏訪には全国に名高い諏訪大社があり、かつては多くの社が点在し、その神事にはすすきの穂（尾花）を供える習わしがありました。そうした風習ゆえに、諏訪一帯が尾花で満ちているように感じられる情景を表したものです。）



「横町木の下」 十尋池

甲斐信濃乙鳥のしらぬ里もなし

（各地を旅した自分をつばめになぞらえ、諏訪に入った際の挨拶句として詠みました。「甲斐（山梨）も信濃（長野）も、つばめが知らぬ場所はない」という表現に、旅慣れた一茶の視点と、諏訪への親しみが込められています。）



昭和60年建立（下諏訪駅）

一茶の句には、人へのあたたかな視線と、日々の小さな風景をすくい上げるやさしさがあ
り、その魅力に心を惹かれてき
ました。私と一茶の句との出あ
いの背景には、父と俳人・金子
兜太先生という2人の存在があ
ります。

父と兜太先生は、埼玉県熊谷市の同郷であり、さらに下諏訪にゆかりが深い一茶の研究を共に進めていたこともあって、本当に馬が合ったようでした。特に印象深いのは、父が公民館で地域の方々も熱心に開いていた「一茶講座」の最終回です。父が突然体調を崩してしまったとき、兜太先生が自ら会場に駆けつけ、講座を立派にまとめてくださいました。私が高校生になった頃には、父から句の評を求められることも多く、自然と俳句に親しむようになりました。その後、兜太先生が主宰する俳句の会に入り、今も仲間たちと句会を続けています。

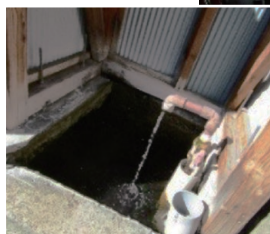
現在営んでいる店を出すことになったとき、この「一茶」という屋号を勧めてくれたのも、父と兜太先生の2人でした。看

板には、一茶直筆の文字を使用しており、その筆跡を今も大切に受け継いでいます。

諏訪大社を中心に栄えたこの町。まずは秋宮にお参りします。甲州街道と中山道の合流地点でもあります。古い町並み、屋号も見ながら旅館街をのんびり下り、龍の口から春宮にお参りします。春宮から砥川に出て浮島社から万治の石仏に至ります。私が子どもの頃には、この川で町内の子ども達がパンツ一丁になって水遊びをし、夏の暑さをしのいだものでした。危険な場所も体で覚え、上の子は下の子の世話をしていました。



「小湯の上」から諏訪湖を望む



小路の井戸



砥川で遊ぶ子どもたち



水月公園 下り道

小さな製糸工場の横を通るときに、道沿いの窓から湯気の中で上半身汗びっしょりになりながら手を器用に動かし、白い絹糸が手品のようにくるくると回る様子を飽きずにのぞいたものでした。



「みんなで作るデジタルアルバム 座繰り製糸」より

「下諏訪町の座繰り製糸工場昭和興業(株)。座繰り(ざぐり)は座って人力で道具を動かし繭から糸を手繰りながら糸枠に巻きとる作業のこと。またその道具のこと。」

今は生活様式が変化し、各家に風呂が付き、銭湯に来る人も減りましたが、私が毎日通っていた町内のある銭湯は一日を終えた親子でにぎわっていました。一日の出来事を生き生きと話す大人たち、背中を流し合い、赤ちゃんをあやしながら世間話はつきません。幼い時に言われた「おやすみなさい。お静かに」と、別れ際の年配者の口調のやさしさが忘れられません。そんな大人になりたいと思っ
たものでした。

先人たちがよく働き、日々を大切に積み重ね、たくましく生きぬいてきた下諏訪。私にとって魅力あふれる心の拠りどころです。

詳しく見たい方はこちらから
二次元コード➡



いろんなこと 思う存分 満喫するぞ！

～今日も明日もみんなでわくわくしたい～

みずべ保育園、108人の元気な園児が「体験」「探究」「仲間」で
わくわく 笑顔きらりポイントの様子をご紹介します。

やっぱり、外でのあそびが人気！



お散歩大好き!!
公園でひろったドングリで
あそんだよ

小さい命にふれて...



早く大きくなあれ

図鑑でみたよ!
カエルに豚肉をつるして
あげたら食べるかな



ケーキの絵に
葉っぱを
使ってみたよ

えいごあそび おもしろいよ



レッツダンス～♪

～ゆめあるみらいへ みらいある社会へ～

町立図書館コーナー

スケートの盛んな下諏訪町

1月になると、期間限定で秋宮スケートリンクが開場します。このリンクは、実は日本で初めてフィギュアスケートの公式大会が開催された場所でもあります。

また、今では考えられませんが昔は諏訪湖の上でもスケートをすることができました。

インターネット上で公開している「みんなで作る下諏訪町デジタルアルバム」を見ると、スケートをする姿が多く撮影されています。昔の下諏訪の風景をぜひご覧ください。

「みんなで作る下諏訪町デジタルアルバム」
→<https://d-commons.net/shimosuwa>



二次元コード

■ 問い合わせ 下諏訪町立図書館 ☎27-5555



↑ 冬の諏訪湖でのスケート



← 平岡露子（ひらおかつゆこ）選手
昭和8（1933）年の全日本フィギュアスケートジュニア選手権女子の初代チャンピオン
秋宮スケートリンクにて

秋宮スケートリンク 氷上祭のお知らせ

日 時 令和8年1月18日（日）〔予備日 1月25日（日）〕
午前9時～正午（開場 午前8時30分）

※悪天候またはリンクの状態が万全でない場合は順延又は中止します。
その場合は午前7時30分に防災・行政情報配信サービス「しもすわインフォ」でお知らせします。

場 所 秋宮スケートリンク

持ち物 帽子、手袋、スケート靴

※スケート靴はなくてもOK！帽子、手袋の着用は必須です。

参加費 無料 事前申込不要当日受付

その他 駐車場がありませんので徒歩でご来場ください。

氷上ボウリング

下駄スケート体験



「しもすわインフォ」はこの二次元コードを読み取ったリンク先の案内に従い登録してください。

■ 問い合わせ 下諏訪町教育委員会 教育子ども課 健康スポーツ係（下諏訪体育館内・火曜休館）
☎27-1455 メールアドレス：sports@town.shimosuwa.lg.jp

月のこえ

もうすぐ、人生の節目である30歳を迎えようとしています。もし90年生きるとすれば、人生の3分の1が終わることになります。（そこは寿命次第ということ。）これまでの30年を振り返ってみると、自分の力で道を切り開いてきたようで、実のところ「偶然」「や」「運命」に背中を押されてきたような気がしてなりません。人生の分岐点はいくつもありません。そのたびに、「ああでもない、こうでもない」と悩んで、自分なりに「選択」してきたつもりです。

でも、今になって思うのです。あれは本当に自分で選んだ道だったのか、それとも選ばされた道だったのかもわからない。まるで、見えない誰かに手を引かれていたかのように。ただ、その「偶然」「や」「運命」は、私にとって味方だったようです。たとえば、小学校のとき友達に誘われて始めた野球。チームに入っただけで、「こんなに練習するの？土日くらい家でゲームしていたいよ。すぐ辞めたいな」と思っていたのに、気づけば長く続けていました。

もしあのとき、あの友達が誘ってくれなければ、その後の出会いや経験はきっとなかったと思います。

数えきれないほどの小さな選択といくつかの大きな決断。そして何より、周囲で支えてくれた人たち。そのどれが欠けていても、今の私は存在しなかったでしょう。そして今、私は大切な家族や仲間と囲まれ、日々を楽しんで過ごしています。この人生を、「まあまあ悪くないな、いや、むしろけっこう幸せだな」と思えることが、何よりありがたいです。

これからの人生も、「偶然」「や」「運命」に見捨てられない人間でいたい。そして、誰かの力になれるよう、精進していきたいと思っています。

（教育子ども課 橋詰 圭吾）

町長と直接意見交換を行う『**おでかけ町長室**』を実施しています。各種団体はじめ、町内に在住・通勤・通学されている2人以上のグループでお気軽にお申込みください！

☎ 下諏訪町 総務課 企画係 ☎27-1111(内線256) 詳しくはこちら ➡



家屋を取り壊した際は届出を忘れずに！

令和7年1月2日から令和8年1月1日の間に家屋を取り壊した場合は、町に届出をお願いします。届出は、税務課窓口でお渡しする届出様式へご記入いただくか、町ホームページからオンラインにより行うことができます。

※届出がない場合は、令和8年度も引き続き固定資産税・都市計画税が課税される場合がありますのでご注意ください。

※法務局で滅失の登記を済まされた場合は、町への届出は必要ありません。

届出期限 令和8年1月30日(金)

☎ 下諏訪町 税務課 資産税係 ☎27-1111(内線234・235)



公図(写し)の交付方法の変更について

令和8年1月5日から税務課窓口において、従来のマイラー図面のコピーによる公図の写しの交付を終了し、電子化した公図をプリントアウトして交付する形式に変更します。

交付する公図の形式は、次のとおりです。

- ▶用紙サイズ A3
- ▶縮尺 法務局の公図と同一の縮尺
- ▶手数料 1枚につき300円(従来から変更ありません)
- ▶申請できる方 どなたでも申請できます
- ▶申請場所及び時間
町役場2階 税務課資産税係
月曜日から金曜日(祝日・年末年始を除く)
午前8時30分から午後5時15分まで

※注意事項

公図は、土地の位置及び形状の概略を示すため、法務局の地図データを基に作成したものです。地権者間の権利関係の確認(境界確定等)には使用できません。

☎ 下諏訪町 税務課 資産税係 ☎27-1111(内線234・235)



1月の休日納税窓口

- ▶開設日時 25日(日) 午前10時～正午
- ▶開設場所 町役場2階 税務課窓口
- ▶内 容 税金等の納付及び納税相談(納税猶予等)

☎ 下諏訪町 税務課 収納係 ☎27-1111(内線236・237)



1月の税金等納期限・口座振替日

- ▶町県民税 4期分
- ▶国民健康保険税 7期1月分
- ▶後期高齢者医療保険料 7期1月分
- ▶温泉使用料(12月使用分) 1月分
- ▶介護保険料 7期1月分
- ▶保育料・給食費 1月分
- ▶水月霊園管理料 随時

2/2
(月)



冬期降雪時、メーターボックス付近の除雪にご協力ください！

冬期間の水道検針は、メーターボックス上の積雪や、蓋の凍結により、指針の読み取りができない場合があります。その場合は、前年同期の水量で認定いたします。

また、ご自宅周辺の雪かきをされる際は、雪をメーターボックス上に積まないようにしていただき、メーターボックス周辺の除雪にもご協力ください。

○ご家庭のメーターボックスの例



(プラスチック蓋)



(鉄蓋)

☎ 下諏訪町 建設水道課 水道温泉経理係 ☎27-1111(内線225)



スマホ申告説明会を開催します

マイナポータル連携の手続やスマホ申告操作に不安がある方を対象として「マイナポータル連携・スマホ申告説明会」を税務署と共同で開催します。マイナポータル連携後、その場でご自身のスマホから確定申告することもできますので、ぜひご利用ください。

なお、説明会の参加には事前予約が必要となります。町民税係窓口、もしくは電話にて申し込みをお願いします。(先着20名)

- ▶予約開始 令和8年1月6日(火) 午前9時から
- ▶開催日時 令和8年2月9日(月) 午後1時30分から
(2時間程度を予定)
- ▶場 所 町役場2階 第2会議室

※参加にはマイナンバーカードとマイナンバーカード対応のスマートフォンが必要です。その他持ち物等はお申し込みの際にご案内いたします。

☎ 申込みに関すること

下諏訪町 税務課 町民税係 ☎78-7375(直通)

説明会の内容に関すること

諏訪税務署 個人課税第一部門 ☎57-5211(直通)

令和8年下諏訪町消防出初式



下諏訪町消防出初式が行われます。出初式は、1年間の無火災と、町民の皆様の安心・安全を願う新春恒例の行事です。

分列行進、式典とも、どなたでも自由にご観覧いただけます。

- ▶日 程
令和8年1月11日(日)
午前9時20分 役場前にて分列行進
午前10時 総合文化センターにて式典

☎ 下諏訪町 消防課 庶務係 ☎28-0119

㊦ 余分には買わない、作らない ㊩ いつもの習慣 ㊳ さあ、おいしく、食べきろう！

下諏訪町食べ残しゼロ よいさ運動を推進しましょう！



諏訪湖博物館・赤彦記念館

- ◇休館日 1月1日(木)、2日(金)、3日(土)、5日(月)、
13日(火)、19日(月)、26日(月)
- ◇料金 一般 350円 高校生以下 無料
※障がい者等の入館料免除・割引があります。
- ◇開館時間 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

下諏訪の正月行事「蟹の年取り」

諏訪地域の年中行事に、1月6日の晩に行われる「蟹の年取り」というものがあります。

清水の出る川から蟹を捕ってきて、長さ5、6寸のカヤの串の先に1匹ずつ刺して焼き、各入口・神棚・恵比須棚等の左右1本ずつ上げていました。

赤砂地区では年神様・神棚・木戸口へ1本ずつ供え、樋橋地区では蟹を捕ってきて「蟹豆腐」をこしらえたといえます。東山田地区では「正月6日までは神の日で、7日から人の日となる」といわれていたとされます。

近年では、「かに」と書いた紙や、蟹の絵を貼るようになったため、蟹を串に刺して立てたという記憶は無くなりつつあります。



〈かにの年取り〉
「諏訪の年中行事」より

問 諏訪湖博物館・赤彦記念館 ☎27-1627

下諏訪町立図書館

- ◇休館日 1月1日(木)、2日(金)、3日(土)、5日(月)、
9日(金)、13日(火)、19日(月)、26日(月)
- ◇開館時間 午前9時30分～午後7時(火～金)
午前9時30分～午後6時(土日祝)
- ※1月4日(日)は午後5時閉館となります。

絵本のおみくじ

- ▶日時 1月4日(日)～8日(木)
おみくじを引いて絵本を借りよう！どんな絵本が当たるかは楽しみ。※無くなり次第終了となります。

図書館なつかしのゲーム大会

- ▶日時 1月4日(日) 午後2時～午後3時
▶場所 下諏訪町立図書館 2階会議室
絵本カルタ・百人一首などをみんなで楽しみましょう！

学習室を開設します！

- ▶期間 1月12日(月)～3月8日(日)
図書館2階の会議室を学習室として開放します！
利用申込みは受付カウンターでお願いします。
※行事や会議等でご利用いただけない場合もあります。

問 下諏訪町立図書館 ☎27-5555 ※状況によりイベントの内容は変更になる場合があります。ご了承ください。

健康ステーション

- ◇休館日 1月1日(木)、2日(金)、3日(土)、6日(火)、
9日(金)、13日(火)、20日(火)、27日(火)
- ◇開館時間 平 日：午前10時～午後9時
土日祝：午前10時～午後5時

1月のマシン無料体験会のご案内

◇各回60分◇先着6名受付

★1月16日(金)

①午後3時～ / ②午後7時～

★1月17日(土)

①午前10時～ / ②午後1時30分～

各回定員6名の申込み制です。
申込みフォームにアクセスして
お申し込みください。

【申込みフォーム】

<https://logoform.jp/f/qcZ3y>



問 健康ステーション ☎75-5546

…… ゆたん歩° ……

- ◇休館日 1月6日(火)、13日(火)、20日(火)、27日(火)
- ◇メンテナンス休館日 1月14日(水)、15日(木)
- ◇開館時間 風呂およびその他施設：午前9時～午後8時
歩行浴プール：午前9時～午後5時
- ※1月1日(木)～3日(土)は午後3時閉館となります。

歩行浴プール 運動講座参加者募集

アクアウォーキング(初心者対象)	おやこアクア部(2～3歳児 親子)
日程：1月21、28日 2月4、18、25日 3月4、11、18、25日(水)	日程：1月22、29日 2月5、12、19、26日 3月5、12、26日(木)
①経験者クラス 午後2時～午後2時30分	時間：午前10時～午前11時 定員：親子5組
②初心者クラス 午後2時30分～午後3時	
定員：各8名	

申込開始：12月22日(月) 午前9時

【申込みフォーム】

申込みフォームからお申し込みください。
アクアウォーキングのみ、電話申込可。
ご希望の方は、健康ステーションまで
(☎75-5546)お電話ください。

<https://logoform.jp/f/oPhD9>



問 ゆたん歩° ☎26-2626

一般財団法人 諏訪湖勤労者福祉サービスセンター
ウェルワーク諏訪湖



下諏訪・岡谷の事業所と商店の「福利厚生」をサポート!!

入会特典もあります。
ぜひお問い合わせください!

お問合せ

☎24-3010

ウェルワーク諏訪湖

検索

〔下諏訪町空き家情報バンク〕

令和7年12月1日現在

現在の登録件数

売買 34件 賃貸 5件

登録物件の情報はコチラから
ご確認いただくかミーミーセ
ンターズメバまでお問い合わせ
ください。



下諏訪町空き家情報バンク
https://kuguruto-shimosuwa.com/akiya

今年度の成約件数

12件（累計 202件）

町内に空き家を所有されている方は空
き家情報バンクへの登録をぜひご検討
ください。登録・空き家の相談はコチラへ。

空家・移住 相談窓口

ミーミーセンターズメバ

☎ 0266-78-9110

10時～17時（火～土）◎ 下諏訪町3205-10

✉ akiya@town.shimosuwa.lg.jp

しもすわ今昔館 おいでや

開館時間 午前9時～午後4時
足湯 午前10時～午後3時
料金 大人600円/小中学生300円
※団体割引等あり

※2月28日まで上記営業時間となり、
毎週水曜日が休館日となります。

1月4日～31日まで
新春お年玉セール

儀象堂オリジナル時計や
メーカー時計など10～20%OFF!!

冬期企画展(1月4日～3月31日)

『ホシガトウに挑んだ考古学者
黒曜石の山に古代の人影を求めて』

考古学者烏居龍蔵率いる調査隊は、神秘
の場所といわれたホシガトウに挑み、黒曜石を
求めてここに訪れた先史時代の人々の痕跡を
発見しました。本企画展では、ホシガトウに挑
んだ考古学者たちに焦点をあて、黒曜石研究
のはじまりとその後の研究展開を紹介します。

☎ しもすわ今昔館おいでや ☎27-0001

子育てふれあいセンター
ぽけっと

1月の行事予定

7日(水) BP1
9日(金) 知恵袋講座
13日(火) おはなしいっぱい
14日(水) BP2
15日(木) ファーストブック
16日(金) にこにこ講座
17日(土) 土曜開館
21日(水) BP3
22日(木) ママ講座1・2・3
26日(月) 0歳児ママ講座
28日(水) BP4



行事内容

- ★ 9日(金) 知恵袋講座
「まゆだまを作ろう」
- ★ 16日(金) にこにこ講座
「つくってあそぼう」
- ★ 22日(木) ママ講座1・2・3
「兄弟の育て方」
- ★ 26日(月) 0歳児ママ講座
「親子あそび」

いずれも予約が必要です。下記までお問い合わせください。

☎ 子育てふれあいセンター ぽけっと
☎/FAX 27-5244

いのち
支える

「消えてしまいたい」「家族・知人に死にたいと訴える人がいる」「身内が自殺して辛い」などの自殺に関する相談ができます。

こころの健康相談統一ダイヤル ☎0570-064-556

平日（祝日・年末年始除く）午前9時30分～午後4時、午後6時30分～午後10時30分（受付／午後10時まで）

1月の各種相談

相談は無料です。＊は事前に予約が必要です。

相談名	日(曜日)	時間	場所
なんでも相談室	土日祝日を除く毎日	午前8時30分～午後5時15分	住民環境課なんでも相談室 ☎28-3366
住民相談・一般相談	土日祝日を除く毎日	午前8時30分～午後5時15分	住民環境課 生活相談係 ☎27-1111(内線143)
消費生活相談			
＊法律相談	22日(木)	午後1時～午後5時	
行政相談	20日(火)	午後1時～午後3時	
＊交通事故相談	8日(木)	午前10時～午後3時	諏訪地域振興局 ☎57-2902
＊非行・犯罪相談	30日(金)	午前10時～正午	諏訪地区更生保護サポートセンター ☎55-2786
＊税務相談	14日(水)	午前10時～正午	税理士会事務局 (下諏訪商工会議所会館2階) ☎28-6666
児童家庭・教育相談	土日祝日を除く毎日	午前8時30分～午後5時15分	教育委員会 ☎27-3204 ※面接での相談については事前に予約をお願いします。
女性総合相談	土日祝日を除く毎日	午前8時30分～午後5時15分	諏訪保健福祉事務所 ☎57-2911 ※面接での相談については事前に予約をお願いします。
福祉相談	土日祝日を除く毎日	午前8時30分～午後5時15分	下諏訪町社会福祉協議会 ☎27-7396
介護相談・権利擁護相談・ 成年後見相談			下諏訪町地域包括支援センター ☎26-3377
工業相談	土日祝日を除く毎日	午前9時～午後5時	ものづくり支援センター ☎26-2226
建築なんでも相談 (リフォーム・耐震改修など)	土日祝日を除く毎日	午前9時～午後5時	下諏訪商工会議所 ※電話にて相談を受け付けます。 ☎27-8533
＊結婚相談	毎週土曜日	午前10時～午後3時	老人福祉センター相談室 (事前予約専用番号) ☎28-2827 ☎27-8886



こだわりの
「つけ麺」をご賞味ください

つけ麺

麺屋 宮坂商店

広告

急な病気やケガで救急車を呼ぶか迷ったときには**看護師がアドバイスします**
病院に行くか

緊急・重症の場合は迷わず **119番**

おとな(概ね15歳以上)の場合は

#7119へ

受付時間 平日 午後7時～翌朝8時(メール相談は翌朝7時まで) / 土日祝日・年末年始 午前8時～翌朝8時

聴覚、音声・言語機能障がいがある方等で、
電話相談が難しい場合はメール相談ができます。
アドレス:qq7119@pref.nagano.lg.jp

こども(概ね15歳未満)の場合は

#8000へ

受付時間 平日 午後7時～翌朝8時
土日・年末年始 午前8時～翌朝8時

年末年始、1月休日当番医

- 休日・夜間緊急医療案内 下諏訪消防署 ☎28-0119
- 休日・夜間緊急案内サービス ☎0570-088199(ナビダイヤル)

日(曜日)	当番医(診療時間 午前9時～午後5時)	歯科当番医(診療時間 午前9時～正午)	当 番 薬 局
12/28日(日)	しもすわ肛門胃腸内科クリニック 78-3242	小口歯科第2クリニック(岡谷市) 28-2883	イズミ薬局 28-0030
29日(月)		あさひ中央台歯科診療所 26-1414	
30日(火)	小口医院(岡谷市) 22-3068	湊歯科医院(岡谷市) 78-7618	コスモファーマ岡谷薬局(岡谷市) 78-8023
31日(水)	向山内科医院(岡谷市) 23-6272 諏訪共立病院 28-2012	アルプス矯正・小児歯科クリニック(岡谷市) 55-4477	クラフトさくら薬局岡谷店(岡谷市) 21-2301 ひまわり薬局 26-7226
1/1日(木)	よねやま内科クリニック(岡谷市) 22-8863 あいざわ内科循環器クリニック 78-4182	笠原歯科医院(岡谷市) 22-2837	矢崎薬局(岡谷市) 23-7125 ふたば下諏訪薬局 78-4088
2日(金)	今井整形外科(岡谷市) 28-9933 高浜医院 28-3811	はつお歯科クリニック(岡谷市) 23-8345	ウエルシア薬局岡谷長地店(岡谷市) 26-2512 アーク調剤薬局下諏訪店 75-5316
3日(土)	春山眼科医院(岡谷市) 21-2525 諏訪共立病院 28-2012	たちばな歯科医院(岡谷市) 22-1228	アイン岡谷薬局(岡谷市) 23-2808 ひまわり薬局 26-7226
4日(日)	酒井医院(岡谷市) 22-2121	なわ歯科医院(岡谷市) 26-0648	湖北堂薬局(岡谷市) 22-2325
11日(日)	市瀬医院 26-1717	さつき歯科医院 27-5858	かえで薬局 26-1929
12日(月)	花岡医院(岡谷市) 22-3525	牛山医院歯科(岡谷市) 22-6422	調剤薬局マツモトキヨシ・岡谷天竜町店(岡谷市) 24-1801
18日(日)	今井整形外科(岡谷市) 28-9933	浦野歯科医院(岡谷市) 22-2854	ウエルシア薬局岡谷長地店(岡谷市) 26-2512
25日(日)	祐愛病院(岡谷市) 23-0222	太田歯科医院(岡谷市) 22-4648	スギ薬局岡谷店(岡谷市) 78-8472

休日当番医等は変更になる場合がありますのでご承知ください。

1月の相談・健康診査等

*は事前に予約が必要です。

☎下諏訪町保健センター ☎27-8384

種 別	日(曜日)	時 間	場 所
*産前・産後サポート事業	14日(水)	午前9時～正午	保健センター
もぐもぐ学習会 (2025年5・6月生)	15日(木)	午前10時～午前11時	
すこやか相談(育児・栄養相談)	14日(水)・29日(木)	午前9時～午前11時	
*心のほっと相談	15日(木)	午後1時30分～午後3時30分	

1月の休日水道・温泉当番店

※都合により工事店が変更される場合があります。

日(曜日)	水道当番店	温泉当番店
1日(木)	(有)藤森水道(岡谷市) 27-7289	
2日(金)	(株)総建 28-8295	(株)総建 28-8295
3日(土)	小林住設 28-3527	
4日(日)	(株)上條電設工業 23-5330	(株)上條電設工業 23-5330
10日(土)	(株)親水工業 27-8399	
11日(日)	水道建設(株) 28-8139	水道建設(株) 28-8139

日(曜日)	水道当番店	温泉当番店
12日(月)	杉村設備(株) 27-0575	
17日(土)	(有)諏訪冷熱 28-6462	(有)諏訪冷熱 28-6462
18日(日)	スワンシステム(有) 26-8866	
24日(土)	林組工業所 28-6383	林組工業所 28-6383
25日(日)	(株)オスガ設備 27-6622	
31日(土)	(株)親水工業 27-8399	(株)親水工業 27-8399

☎【水道工事店について】下諏訪町 建設水道課 上水道管理係 ☎27-1111(内線228)
☎【温泉工事店について】下諏訪町 建設水道課 下水道温泉管理係 ☎27-1111(内線222)

広告

テイクアウトも承ります。お花見や行楽シーズンのお供にご利用ください。



元祖

塩天丼®

TEL.0266-26-1538

11:00～13:45L.O. 17:30～19:45L.O
火曜日、第3火曜日とその翌日

見に行こう！

しもすわ町の文化財



「諏訪の下駄スケートコレクション」は、諏訪湖博物館の常設展示で見れるよ！



下駄スケート 国登録有形民俗文化財

諏訪地域の自然環境のなか、農閑期の子ども達の冬の遊びとして、かつて諏訪湖の氷上や秋宮リンクなどで楽しまれたのがスケートです。

当時、外国製スケート靴はとても高価であったことから、明治39年に下諏訪町の飾り職人の河西準之助が安価な「カネヤマ式」下駄スケートを考案しました。以降、諏訪地域を中心に広く普及し、耐久性やスピードを追求するために改良され各時代の最先端技術を取り入れた多種多様な下駄スケートが誕生します。

明治39年に諏訪湖高浜湾リンクで初めてのスケート大会、明治41年には諏訪湖一周スケート大会が開催され、諏訪のスケート文化を通じて国内外より多くの人たちが地域を訪れるきっかけにもなりました。

文：諏訪湖博物館・赤彦記念館 学芸員 太田 博人

■ 問い合わせ 諏訪湖博物館・赤彦記念館 ☎27-1627

「下諏訪町 地域福祉計画(案)」 「下諏訪町 再犯防止推進計画(案)」 「下諏訪町 環境基本計画(案)」に対するパブリックコメントを募集します

下諏訪町では、現在、策定及び見直しを進めている「下諏訪町地域福祉計画」、「下諏訪町再犯防止推進計画」、「下諏訪町環境基本計画」について、広く皆様からのご意見をお聞きするため、次のとおりパブリックコメントを募集します。詳細については、1月6日以降に町ホームページをご確認ください。

募集期間 令和8年1月6日(火)～2月6日(金)

担当窓口

地域福祉計画	保健福祉課	福祉係
再犯防止推進計画	住民環境課	生活相談係
環境基本計画	住民環境課	環境衛生係

各計画案は 1月6日(火)より
町ホームページ、各担当窓口で
公表します！

■ 問い合わせ 下諏訪町 保健福祉課 福祉係 ☎27-1111 (内線122)
住民環境課 生活相談係 ☎27-1111 (内線143)
住民環境課 環境衛生係 ☎27-1111 (内線141)

広告

新車の軽

1万円から

月々

KOYO 株式会社 光洋

車検 0円

自動車税 0円

自賠責 0円

諸費用 0円

オイル交換 0円

マフラー交換 0円

頭金 0円

7年間リースプラン

4WDもOK!!

8大プレゼント!!

カーナビ

ドライブレコーダー

ETCなど!!

月々1万円から乗れる

フラット7

塩尻北インター店 松本市小屋南2-18-10

0120-114-239

営業時間 10:00～18:00 毎週水曜/第2木曜定休

12月1日現在 人口:18,129人(－39) 男性:8,708人(－20) 女性:9,421人(－19)
()内前月比 世帯数:8,676世帯(－14) ※住民台帳数値

下諏訪町ホームページ <https://www.town.shimosuwa.lg.jp>



広告の内容については広告主にお問い合わせください。

2026.1

20